

家庭部門のCO₂削減へ

家庭における省エネ行動促進事業を実施

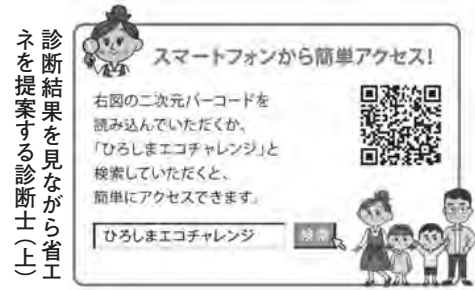
広島県

平成27年12月にフランス・パリで開催された気候変動枠組条約第21回締約国会議(COP21)により「パリ合

意」が採択され、この合意に基づき国は温室効果ガス排出量を2030年度に2013年比で26.0%削減す

ることを目標とする地球温暖化対策計画を平成28年5月に策定しました。

また、県では平成22



年度に策定した地球温暖化防止地域計画の進捗状況の取りまとめを行い、家庭部門の削減が遅れていたため、昨年度から家庭部門からのCO₂排出量の削減に向けた取り組みとして、家庭向け省エネ情報サイト「ひろしまエコチャレンジ」と「うちエコ診断」からなる「家庭における省エネ行動促進事業」を実施しています。

「うちエコ診断」は県民の皆さまが日常生活において省エネ行動を実践することが重要と考え、地球温暖化問題に「関心を持つ」ことから「行動する」につなげるため昨年10月に開設しました。光熱費削減(節約)につながるお得な情報をお知らせするために、スマートフォンやパソコンで受信することで、自ら省エネ行動に取り組み省エネ効果を実感してもらおうことを狙っています。

また、省エネの取り組みについて登録者同士で情報交換を行うなど参加型のコンテンツにより双方の情報共有や省エネ行動に対するポイント付与により楽しみながら取り組み

が継続できる仕組みとなつています。「うちエコ診断」は「うちエコ診断士(環境省認定資格)が各家庭の住まいやライフスタイルに合わせてオーダーメイドで省エネ対策を提案するもので、受診により各家庭からのCO₂の排出状況が「見える化」され、診断士が削減に向けた具体的な提案(節水シャワーヘッドの使用、省エネエアコンへの買替えなど)を行います。昨年度は454人の方が受診され、電気代を節約することができたなどの高

い評価をいただきました。県では環境協力の強化によりイベントなどでの受診促進を図っています。また、うちエコ診断士の資格取得・育成に対する支援も行っていきます。「ひろしまエコチャレンジ」と「うちエコ診断」

断、環境協が実施する「万人のエコチャレンジ」などを通じて家庭生活での「エコ」な取り組みが広がり、低炭素な地域社会が実現されるよう、皆さまの御協力をよろしくお願い申し上げます。

(広島県環境政策課)

人材育成・組織強化へ活用を

今年度は5つの専門研修を実施

当協会は、公衆衛生推進委員の力量形成と組織強化を図るため、各種の研修を開催しています。特に、専門研修では、役員や中堅推進委員を対象に、環境・健康・組織づくりに関する専門的な知識・技術の習得を目的に、今年度は5つのコースを実施していますので、紹介します。

○「基礎研修の開き方コース」(通年)

開催を希望する公衛協に出向いて行います。新任の推進委員へ公衛協活動について説明する講師を養成するコースです。随時受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

○「ごみ減量・3Rコース」(5月・6月)

ごみとは何か、減量のために何が出来るか、減量活動を住民にどのように広めるかなどを考え、地域行事に出店する際に使えるアクティビティを体験・習得します。5月30日の広島会場には5公衛協12名の参加があり、ごみ

○「広報・ツールづくりコース」(7月)

広報担当の推進委員が、紙媒体の広報物を作る際のポイントを学ぶコースです。今年度は、フェイスブックを使った広報について体験的に学ぶプログラムも準備しています。



チラシを使った箱づくり

○「広島県がん検診推進員養成研修」(6月)

広島県におけるがん検診の受診率向上に向け、広島県認定のテキストを活用し、がん検診に関する知識を習得し、受診勧奨を積極的に行う人材を養成するコースです。6月7日には、4公衛協5名の参加がありました。

いずれも、公衛協活動の大切なテーマを扱った研修です。このコースは終了しましたが、今後3つのコースを予定しています。公衛協の人材育成・組織強化にご活用ください。

このコーナーでは、【買い替え】、【サービス】、【ライフスタイル】の3つの視点で、さまざまなクールチョイスの事例を紹介します。



- 【買い替え】省エネで高効率な家電、設備、建築物の低炭素製品への買い替えなど
- 【サービス】公共交通の利用やエコレールマークの付いた商品、グリーン電力の選択やスマートメーターによる「見える化」につながる低炭素サービスの選択など
- 【ライフスタイル】家庭でのエネルギー消費量・二酸化炭素排出量を減らす取り組みやエコドライブなど

【買い替え】(太陽光発電、自動車)



太陽光発電を設置しています。7~8年前、売電価格が42円/kWhのころに設置しました。例年、5月ごろからは売電が買電を上回ります。

車はプリウスに乗っています。「もうこれが最後の車だから」と家族を説得して購入しました。その前は軽自動車に乗っていて、燃費が9km/L程度だったのが、プリウスは20km/L程度です。

また、地域で地球温暖化防止に取り組みたいと考え、地球温暖化対策地域協議会を立ち上げようと準備を進めています。各家庭で実践できる取り組みを啓発していこうと計画しています。

(花田 博義さん/府中市公衆衛生推進委員会連合会長)

公衛協、TEAMで活躍されているみなさんと、環境協の役割が日頃取り組んでいる「私のクールチョイス」を紹介しています。

【買い替え】(LED照明)



自宅の照明をLEDに交換しました。明るいので楽しく生活しています。不要な電源は気を付けて消しています。ただし、玄関の照明は防犯のために点灯しています。

地球温暖化防止の第一歩として、私の住んでいる音戸地区、特に坪井地区では防犯灯(街灯)をいち早くLEDに取り替えました。その後、防犯灯の球切れはなく、電気代も20~30%削減できて、非常に喜んでいます。良いことは早く実行する。思い切りが大切です。

(坪井 秀則さん/脱温暖化ネットおんど代表)

【ライフスタイル】(空調は控えめに)



家電製品の買い替え時に、省エネタイプを意識して購入することと、家では、空調を控えめにしよう心掛けています。何かと便利な現在ですが、暑さ、寒さを楽しむことも大切な、と思っています。もうすぐ夏本番ですが、熱中症には注意しつつ、夏は暑さも楽しみたいです。

また、食事は必ず一緒にとります。仕事で遅くなることも多いのですが、団らんの時間を大切にすることも、私の「クールチョイス」です。

(香川 由里さん/一般財団法人広島県環境保健協会 環境生活センター長)